

堺観光コンベンション協会 観光ウェブサイトリニューアル事業 事業コンセプト

1. 本事業の背景

現行の堺観光ガイドは、堺市の観光情報発信の中核媒体として運用しているが、公開から一定期間が経過し、システム面・運用面の双方に課題を抱えている。

特に、以下の課題への対応が求められている。

- ・サーバーOS の EOL (End Of Life) への対応
- ・慢性的なサーバーリソース不足への対応
- ・CMS 及びインフラ環境の更新
- ・セキュリティ対策の強化
- ・スマートフォンを中心とした利用環境への最適化

また、観光客の情報収集行動は大きく変化しており、従来の「ホームページを閲覧してもらう」だけでは十分な情報発信効果が得られなくなっている。

2. 本事業で目指すもの

本事業は単なる Web サイトの更新や CMS の入替えを目的とするものではない。

堺市への来訪促進及び観光消費拡大を実現するため、SNS、検索エンジン、生成 AI、動画メディア、観光関連メディア、OTA 等の外部サービスなど多様な情報接点から利用者を呼び込み、サイトをハブとして、来訪⇒周遊⇒消費へつなげる仕組みを構築することを目的とする。

3. 今回求める事業者像

今回の調達で求めるのは、「Web 制作会社」ではなく、「観光マーケティングパートナー」である。

そのため、デザインやシステム構築能力のみならず、観光マーケティング、SEO、AIO (AI 検索最適化)、SNS 活用、コンテンツ戦略にかかる知見を有し、サイト公開後も継続的な改善を支援できる事業者を求める。

4. サイトに期待する役割

(1) 観光情報の発信

堺市の観光資源、イベント情報、モデルコース等を分かりやすく発信する。

(2) 観光客の行動を促す

単なる情報提供に留まらず、行きたい、見たい、体験したい、食べたい、買いたいという行動喚起につながる導線を構築する。

(3) 観光消費を促進する

来訪のみを目的とするのではなく、飲食、体験、買い物、宿泊など地域内での消費につなげることを重視する。

(4) 観光事業者との接点となる

市内観光事業者の情報発信基盤として活用できるサイトを目指す。

5. 提案で特に期待する内容

事業者には、「どのようなサイトを作るか」ではなく、まず「どのように観光客を呼び込むか」を提案してもらいたい。

その上で、ターゲット分析、カスタマージャーニー、マーケティング戦略、サイトの役割、コンテンツ構成、必要機能を整理した提案を期待する。

6. 公開後に重視すること

本事業はサイト公開をゴールとしない。

公開後の運用段階において、アクセス状況、検索動向、ユーザー行動、観光トレンドを踏まえながら、継続的に改善を実施していく。

そのため、事業者には保守運用だけでなく、定期的な分析・改善提案を含む伴走支援を期待する。

7. 本事業の基本コンセプト

➤ サイトを作る事業ではなく、観光客との接点を設計し、来訪・周遊・消費につなげる仕組みを構築する事業

➤ 公開がゴールではなく、公開後の改善を通じて成果を高め続ける事業